

## 【新規加盟団体紹介】

### 神奈川県グラウンド・ゴルフ協会

会 長 小 島 利 明

グラウンド・ゴルフの発祥は昭和 57 年(1982 年)～昭和 58 年(1983 年)に文部省(現・文部科学省)の生涯スポーツ推進事業を受けた鳥取県泊村(現・湯梨浜町)関係者により中高年のスポーツ活動推進の為開発され、誕生したスポーツです。

昭和 58 年(1983 年)7 月に社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会が設立され、神奈川県グラウンド・ゴルフ協会は平成 3 年(1991 年)に設立されました。初代会長に船田幸一氏が就任、現在会長 小島利明となっております。県協会は県内 8 ブロック 21 支部-①横浜市 ②川崎市 ③横三(鎌倉市、逗子市、横須賀市、葉山町) ④湘南(藤沢市、茅ヶ崎市、平塚市、寒川町、大磯町) ⑤大和市 ⑥県央(座間市、海老名市、綾瀬市、厚木市) ⑦県北(相模原市、愛川町) ⑧県西(伊勢原市、真鶴町、箱根町)以上で構成されています。



#### 公益目的事業

1)神奈川県グラウンド・ゴルフ春季大会の開催(4月)

この大会にて全国交歓大会出場者を決定します。

2)神奈川県グラウンド・ゴルフ大会(6月)

この大会にて①全国国民体育大会出場者と②関東ブロック(1都・7県)大会出場を決定します。

3)神奈川県グラウンド・ゴルフレディス交歓大会

この大会にて全国レディス交歓大会出場者を決定します。

4)神奈川シニアスポーツフェスタグラウンド・ゴルフ大会(11月)

この大会にて全国福祉ねんりんピック大会出場者を決定します。

#### 指導者育成事業

地域におけるグラウンド・ゴルフの普及指導に広くスポーツ振興に寄与する事を目的として公認グラウンド・ゴルフ普及指導員養成講習会(10月)を実施しています。



## 【新規加盟団体紹介】

### 神奈川県日本拳法連盟

会長 小島 健一

簡説：

日本拳法は、故澤山宗海宗家が、昭和7年に日本で初めて防具着装による実戦の拳法を創始したことにその歴史を発しています。

安全な防具を着装することにより、突き・蹴り・投げ・逆取りのすべての実戦練習が可能となり、格闘技の神髄を追求すべく日本拳法が誕生しました。国内では早くから自衛隊の徒手格闘拳法として、全国に訓練競技として取り入れられており、さらには警察の逮捕術にも日本拳法の技術が採用されています。



また最近、特に女性においては、その護身性の高さから大きな注目を浴びて来ております。



更には、海外においても、安全性が高く、合理性を持った格闘技競技として、最近はフランス・イタリア・メキシコ・アメリカ・ロシア・イギリス・ウズベキスタン・ブラジル等世界24カ国に日本拳法を修練する者が増えてきており、世界に普及の輪が広がりつつあります。また世界大会が隔年開催されており、本年は5月29日 メキシコ(メキシコシティ)において開催されました。

歩みの概略：

平成13(2001)年 10月：連盟設立

第1回日本拳法神奈川県選手権大会開催以降毎年大会を開催

平成27(2015)年 06月：(公財)神奈川県体育協会加盟を認可される

平成28(2016)年 03月：連盟創立15周年・(公財)神奈川県体育協会加盟記念大会開催

05月：連盟創立15周年・(公財)神奈川県体育協会加盟記念祝賀会開催

連盟の目標：

将来の日本を担う健全な青少年の育成、また、「和を以て貴しと為す」諍いのない社会生活

連盟訓 稽古前に全員が声高く唱和します。

- 一つ、自らの志は高く持とう
- 一つ、立ち向かう勇気を養おう
- 一つ、向上心を持って学び続けよう
- 一つ、常に自分の力を出し切ろう
- 一つ、共に競える良き友を作ろう



主行事：

昇段級審査会／春期、夏期、秋期、各支部(道場)交流錬成会／小・中・高・成人全国大会選拔出場  
日本拳法神奈川県選手権大会開催／審判、指導者講習会開催／安全講習受講／横浜市合同演武会参加 等